

自衛官による出前防災講座を開催します

自衛隊広島地方協力本部が広島県立特別支援学校で初めて広島中央特別支援学校を訪問し、防災講座を行います。

視覚に障害のある幼児児童生徒が、自衛隊の活動内容を知ったり、土嚢作成や応急担架を体験したり、車両の装備品を見学したりします。普段経験することのできない体験を通して、防災意識を高める生徒等の姿を是非、取材してください。

1 日時

令和3年11月11日(木) 10:00~11:30

2 会場

広島県立広島中央特別支援学校 体育館, グラウンド, 中庭
(広島市東区戸坂千足二丁目1番4号)

3 目的

- (1) 自衛隊の災害派遣活動の体験談等を踏まえ、災害に対する心構えをもつ。
- (2) 講話, 体験活動, 車両見学を通して災害に関する自衛隊の活動内容について知る。
- (3) 防災意識を高める。

4 実施内容

- (1) 防災に関する講話
- (2) 体験活動(土嚢作成, 応急担架)
- (3) 自衛隊の車両見学

5 対象者

幼稚部, 小学部, 中学部, 高等部の幼児児童生徒43人



6 その他

広島中央特別支援学校は、県内唯一の視覚に障害のある方のための特別支援学校です。